



横浜での起業・経営力アップに役立つ情報レター

NEWS LETTER

IDEC ニュースレター

No.20

冬
2017

(年4回発行)

IDEC
YOKOHAMA

【発行】公益財団法人横浜企業経営支援財団

〒231-0011 横浜市中区太田町 2-23
横浜メディア・ビジネスセンター7F
TEL.045-225-3700 FAX.045-225-3737
<http://www.idec.or.jp>

もっと気軽に経営相談を! ～区役所で「出前経営相談」を開始しました～



グループ形成で販路開拓のポイントを議論 (岡田コンシェルジュ)

IDEC横浜では、年間を通じて創業・新規事業展開など、様々な経営課題解決に向けたワンストップ相談を中区(関内)の本部にて行っています。しかし忙しい企業経営者のなかには、中区まで足を運ぶのが大変と感じられている方も多いのではないのでしょうか。そこで、こちらから市内各地に出張して行う「出前経営相談会」を区役所に場所を借りて11月から開始しました。

最初に行った鶴見区役所の相談会は、『「売れる企画」と「営業のプロセス化が販路開拓のポイント!」』と題したセミナーと同時開催。自社の「売上の減少傾向が続いている…」 「どうやって営業しているのか…」 など、販路開拓に関する悩みを抱えている経営者の方が参加。当財団の販路開拓専門家(中小企業支援コンシェルジュ)が、支援現場での成功事例を交えた実践的な販路開拓のポイントを説明しました。また、セミナー終了後には相談会

を実施し、今後の販路開拓支援についての打合せを行いました。参加者からは、「販路開拓の意欲が沸いてきた。」などのご意見をいただきました。

続いて金沢区役所では、女性起業家や創業予定の方向けの相談会を開催しました。相談に来られた金沢区在住の方からは、「近くで相談できて良かった。これからも定期的に実施して欲しい」とのご要望も伺いました。

鶴見区・金沢区の相談会に続き、1月19日には都筑区役所で、「補助金活用でステップアップ!～補助金申請から活用までのイロハをお伝えします」と題したセミナーと、相談会を同時開催します。補助金を活用したことがない、あるいは久しぶりという企業の皆さまにぜひご利用いただければと思います。



鶴見区での販路開拓セミナー&相談会

今後も身近な区役所で行う相談会を順次拡充していく予定ですので、最寄りの区役所で開催の際にはお気軽にご相談ください。

■ Pick Up

横浜企業の ET/IoT 技術で新たなソリューションを！

IDEC横浜と横浜市経済局は、11月16日から3日間、パシフィコ横浜で開催された「組込み/IoT総合技術展(ET/IoT2016)」に「横浜パビリオン」を出展しました。10回目の出展となる今年は、初参加7社を含む17企業が参画。広い駐車場で自分の車を瞬時に探し出すスマホアプリや、ビジネス専用のチャットシステムなど、オリジナリティあふれる製品や技術、サービスをアピールしました。

「ET/IoT 2016」は、組込み技術とIoT、両分野の最先端技術が集結する国内有数の展示会であり、開催30回目の今回は過去最大規模の出展社数で盛大に催され、3日間の来場者数は25,654名を数えました。

横浜パビリオン来訪者数は前回は大幅に上回る2,650名で、出展社からは2千万円の成約など商談の成果が続々と報告されたり、「パビリオンのデザインや出展料に魅力を感じて参加したが、始めてみると共同出展ならではの訴求効果も実感できた」(フォント開発メーカー)、「ET/IoT展のような専門技術展は、大手企業のキーパーソンにもアピールできる好機」(デバイスプログラマ関連装置サプライヤー)などのコメントも。また、得意のBluetooth技術をいかしてパビリオンの一体感を高める展示企画を提案する声もいただきました。



ET/IoT2016横浜パビリオン出展者の皆さん

スマートフォンやテレビなどの家電をはじめ、自動車・産業用機械に欠かせない「組込み技術」は、全ての人・モノ・コトがつながるIoT時代の成長分野を支える技術として、将来への期待が高まっています。IDEC横浜は、各種支援メニューで市内の組込み・IoT関連企業のビジネスチャンス獲得やネットワークづくりを支援します。

ET/IoT 横浜パビリオンの詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/renkei/kumikomi.php>

問 技術支援課 045-225-3733

インキュベーション施設をフル活用！ ～焼き菓子の濱鈴、新市場への挑戦～

「テクノコアへの入居を契機にIDEC横浜の方々を通じ、経営相談、情報入手、他社との交流が可能となり、大きく事業を進展することができました。」濱鈴(金沢区)の大隅社長は、ブライダル市場への挑戦を振り返って、こう語ります。

IDEC横浜が運営するインキュベーション施設、横浜金沢ハイテクセンター・テクノコアに入居する濱鈴は、法事の引き出物向けの焼き菓子を製造しています。しっとりとした食感を保ちながら長期保存できるパウンドケーキの製法を開発。洋菓子が珍しかった法事市場で急成長してきました。

商品開発や販路開拓に積極的に取り組む半面、「現在の工程では生産性が低く、これ以上の受注は希望の納期に応えられない」という悩みを抱えていました。

入居企業の経営相談に応じるインキュベーションマネージャー(IM)は、大隅社長の相談を受け、生産体制の強化と品質・衛生管理の向上が必要と判断。低利融資や債務保証などの特例措置が適用され、補助金を申請する場合にも加点対象となる「経営力向上計画」の作成を提案しました。

計画の作成にあたっては、IMのほかIDEC横浜の登録専門家が一体となり、計画のブラッシュアップを行い、昨年10月に無事認定されました。

これらの活用により新設備の導入と生産工程の改善が進んだことから、細かい納期指定にも応えられる生産体制が



新作のパウンドケーキ。お客様の要望に合わせて開発に余念がない。(写真上)スタッフの笑顔があふれる工場。(写真左)

整い、新たにブライダル市場にも参入し、現在はドライブルーツを練りこんだ新作パウンドケーキの販売を開始しています。

大隅社長は「テクノコアは商談室や会議室も無料で利用でき、新規事業のスタートアップとして最高の場所です。IDEC横浜の支援に感謝をしています。今後も様々な支援メニューやイベント情報などを活用しながら、横浜で更なる事業拡大を目指します。」と語っています。

施設入居に関する詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/shisetsu/>

問 施設経営部 045-225-3710

■ Pick Up

横浜から『絵巻き寿司』を広めたい！～中小企業支援コンシェルジュが事業拡大を支援～

切ると楽しい絵が現れる金太郎飴のような「絵巻き寿司」を核として事業を展開しているジーナビゲーション(中区)は、キッチン完備の巻き寿司教室を開設するための資金を確保することが課題でした。そこで、IDEC横浜では中小企業支援コンシェルジュ事業を活用し、テーマを3つに整理して支援を行いました。

支援テーマの1つ目は、顧客管理と年次計画の策定です。教室事業と新規事業の「巻き寿司技能検定」事業で確実に利益を確保するため、教室開催回数、集客人数などの詳細な年間計画を策定。1か月に1度計画と実績をすり合わせながら、対応策の検討を続けました。

2つ目は広報計画とリリース文案の作成支援です。以前からリリース配信やマスコミへのアプローチは行っていましたが、より効果的なものとするために、マスコミの目を引く「新規性」にフォーカスしたリリース文の作成を支援。そしてクリスマス、節分などに新聞、雑誌などの媒体で取り上げられやすい季節イベントにあわせた広報計画を策定しました。こうした取組により、読売新聞、朝日新聞に記事が掲載され、50件以上の問合せが入り、巻き寿司教室の生徒獲得にもつながりました。

3つ目は、自由が丘の雑貨店「カタカナ」で行った販売イベントです。一般主婦層の「絵巻き寿司」に対する反応を確認するとともに、最寄駅である元町・中華街駅へ東急東横・みなとみらい線で直通移動できる自由が丘という立地をいかして、教室生徒の集客を狙いました。初めての店頭販売は戸惑うことも多かったと思いますが、「巻き寿司教室のよいPRになりました。今後も巻き寿司販売のノウハウを蓄積していきたいです。」と中矢代表。このイベントがきっかけとなり、自由が丘の老舗料理教室「魚菜学園」とのタイアップも決定、「巻き寿司技能検定」の成功に向けて期待が膨らんでいます。



自由が丘セレクトショップ「カタカナ」での店頭販売イベント



サンタクロースや動物をモチーフにした楽しい絵巻き寿司

コンシェルジュ事業の詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/keiei/concierge/index.php>

問 経営支援課 045-225-3714

中国市場 環境・健康ニーズ高まる！～ビジネスニーズ収集の現場から～

IDEC横浜では、アジア各国から集めたビジネスニーズを横浜市内企業に紹介し、成約に向けた支援を行う「海外企業ニーズとのビジネスマッチング事業」を実施しています。本事業で、中国のビジネスニーズ収集にあたっての上海太比雅科技有限公司(上海テピア)の曹氏に、中国ビジネスニーズの最新動向について聞きました。

曹氏によると、環境・省エネ市場と消費者向け市場でトレンドの変化が見られるようです。「環境・省エネ市場では、これまで大気汚染対策として脱硫(SOx)や脱硝(NOx)のような排煙対策ニーズが多く寄せられてきました。しかし近年では、VOCs(揮発性有機化合物)や金属フューム(金属蒸気の凝集物)、PM2.5対策のように発生源を抑える集塵装置や作業環境改善等のニーズが多く寄せられています。消費者向け市場では、安全・安心に関わる商品へのニーズが高

まってきており、幼児用の石鹼や高機能マスク、高齢化に向けた健康関連機器等を求める声を多く聞きます。」

実際に、本事業でも環境・省エネや安全・安心分野の引き合いが多く、中国企業との商談が進んでいます。



「横浜の企業が満足できるお仕事が出来れば、何よりうれしい」と話す上海テピアの曹氏(商談支援中の写真)

海外企業ニーズとのビジネスマッチング事業の詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/kaigai/matching/index.php>

問 国際ビジネス支援部 045-225-3730

■ 各種イベントのお知らせ

2017.1~3

| イベント名 / 会場 | 日程 / 時間 |
|--|--|
| 補助金活用でステップアップ！～補助金申請から活用までのイロハをお伝えします～／都筑区役所6F大会議室 補助金を活用したことがない、あるいは久しぶりという企業の皆さまにぜひお勧めしたいセミナーです。具体的に検討中の方は、終了後のミニ相談会もご利用ください！ | 1月19日(木) 13:30～15:00 |
| 日本公庫・創業セミナー 創業計画の立て方 金融機関から見たポイント／ IDEC横浜大会議室 お金を借りるときのポイントや、日本公庫の創業者向け融資制度について解説 個別相談もできます。 | 1月19日(木) 15:00～16:00 |
| 小さな会社が成長し世界を目指すようになるまで ～失敗や苦勞を乗り越えた先に見える現在と展望～／ IDEC横浜大会議室 企業経営者による体験談から、成長のヒントを得られるセミナーです。 | 1月24日(火) 14:30～17:00 |
| テクニカルショウヨコハマ2017(第38回工業技術見本市) よこはま産学・企業間連携コーナー出展／ パシフィコ横浜展示ホールC・D 産学・企業間連携コーナーを出展します。 | 2月1日(水)～3日(金) 10:00～17:00 |
| 為替セミナー「2017年度の為替相場見通しとグローバル経済の現況」／ 情文ホール 2017年度の為替相場見通しとグローバル経済の現況について解説します。 | 2月10日(金) 13:30～16:00 |
| 横浜ビジネスグランプリ2017 ファイナル／ ランドマークホール 書類審査、プレゼンテーション審査を経たファイナルステージでは、ファイナリストが 熱いプレゼンテーションを展開します。 | 2月18日(土) 13:30～17:15 (交流会 17:30～19:00) |

その他多数のイベントを開催しています。詳細はウェブをご覧ください。 IDEC 横浜

オフィスに！ ラボに！
横浜金沢ハイテクセンター・テクノコア

- 事業拡大に広がる余裕の広さ！
・ 65㎡～126㎡、多様なスペース
- 研究・開発・連携に好立地！
・ ウェット仕様、実験レベル「P2」対応
- 専門家の無料アドバイス！
・ 経営相談・技術相談・海外展開等支援

● **アクセス**
金沢シーサイドライン
「産業振興センター駅」から徒歩1分
首都高速湾岸線「幸浦ランプ」2分、
横浜横須賀道路「並木IC」4分
金沢区福浦 1-1-1
Tel.045-788-9570



入居者
募集中

その他の施設の詳細はIDECホームページ <http://www.idec.or.jp/>「施設案内」メニューから、各施設の入居募集案内をご確認ください。
詳細は、施設経営部 問 045-225-3710 まで。

■ IDEC横浜上海事務所レポート 上海 IoT 関連ベンチャーと座談会を開催! 上海事務所 副所長 岩田 健

上海事務所は、11月に上海市閔行区ミンコウのIoT関連企業等8社と座談会を開催しました。半数以上が設立後数年の企業ですが、既に各分野で高い評価を得ています。

例えば、移康智能科技有限公司のインターホンは、インターネットに接続して外出先でも来客を自分のスマホで見られます。さらにクラウド上の人工知能を活用して、来客が宅配便なのかセールスパーソンなのかを識別します。

鋼材取引サイトの鋼網電子商務は、傘下に企業向けの航空チケット販売会社と旅行代理店を持っており、特徴ある日本ツアーを開発するため日本の協業相手を求めています。

各社はwebサービスやIoT関連市場の急速な成長を受け、社会の求めるサービスを提供しているという自負があり、順調に成長してきたという自信にあふれています。多くが米国企業と連携していますが、日本企業との関係構築はまだこれからです。

IDEC横浜は、11月に上海市で先進的な技術を持つ企業6社による「横浜-上海経済技術フォーラム」を開催しました。来年度は中国のIoT関連企業と横浜企業との交流を目的とした同フォーラムを横浜で開催する予定です。



私も移康智能科技有限公司のインターホンを試してみました。

上海事務所
<http://idec.or.jp/shanghai/>

編集後記 本号では、IDEC横浜を身近に感じてもらい、より多くの方にご利用いただくための出前経営相談や、個別企業のニーズに対応できるコンシェルジュ事業、いま話題のIoT等の成長産業支援まで、様々なステージの方に向けたIDEC横浜の支援内容をご紹介させていただきました。相談や専門家派遣の直接的な支援のほかにも、セミナーやメールマガジンなどでの情報提供も行っていますので、ぜひIDEC横浜をご活用ください。本紙について、ご意見、ご感想をお待ちしております。